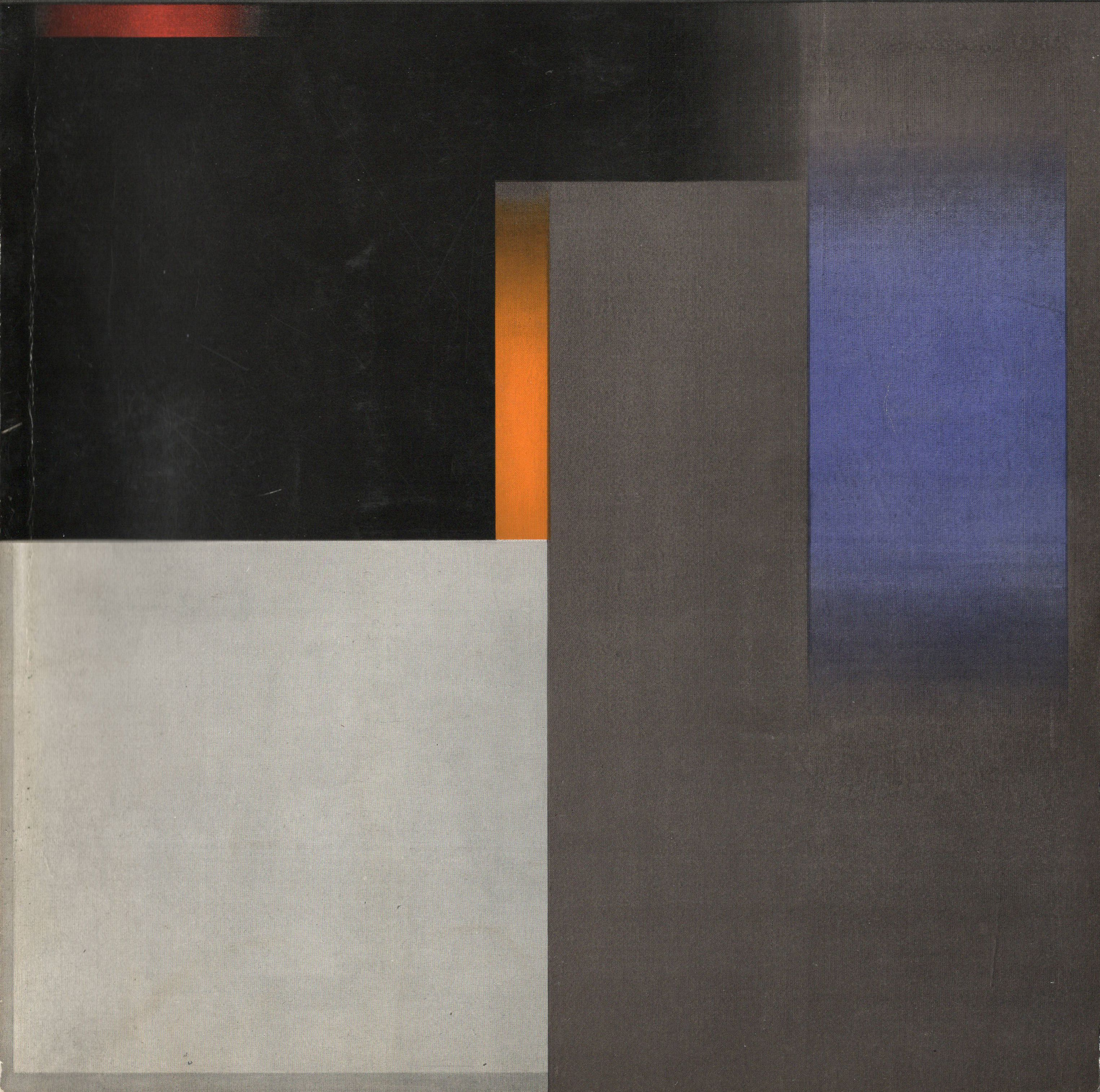
グラフィック デザイン

July 1967 SUMMER **28**

第28号／昭和42年 7月発行／季刊1·4·7·10発行／昭和36年12月 8 日国鉄東局特別扱承認雑誌第1203号



フランコ・グリニャーニの実験精神　勝見 勝

Franco Grignani and his experimental graphics　by Katzumie masaru



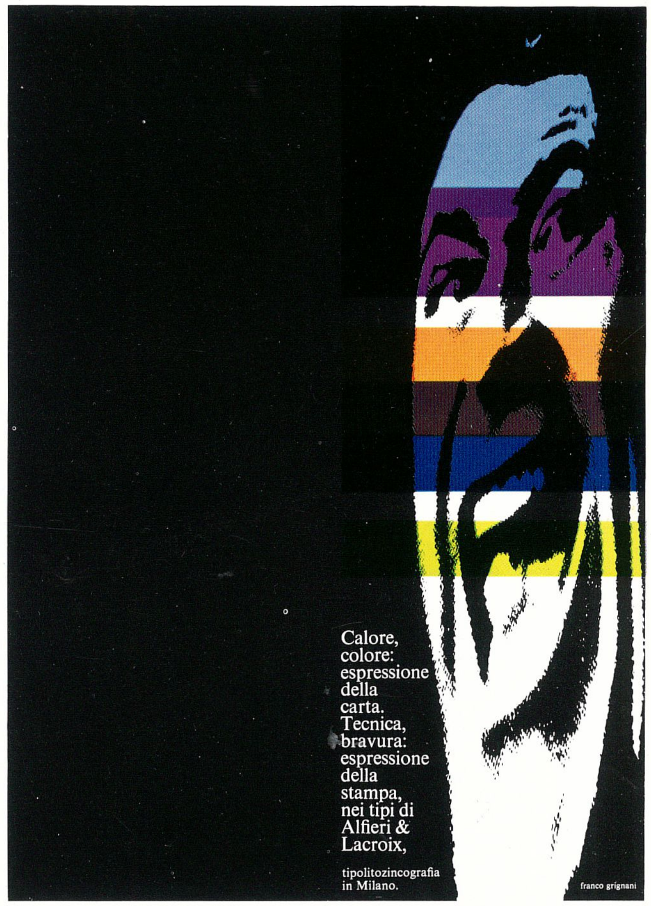
1　作品　油絵　134×96cm
1　oil painting, "Diacronica 1," 1965

1

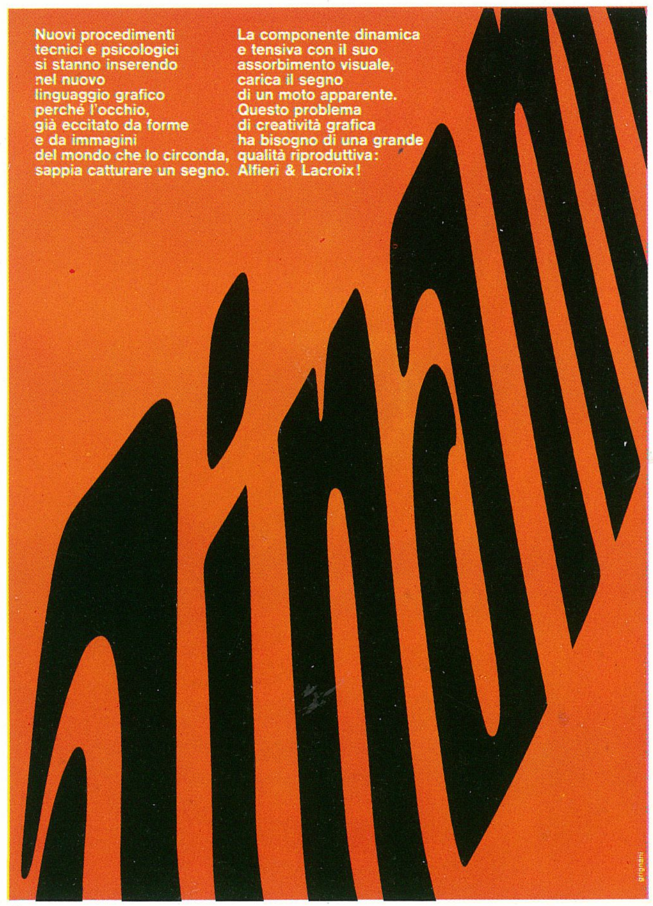
フランコ・グリニャーニの作品には、早くからいろんな雑誌で接していた。10年以上も昔に編集した《世界のデザイナー80人集》にも、たしか収録した記憶がある。しかし、彼にはじめて会ったのは、1965年の秋、南イリノイ大学でひらかれた"Vision'65"会議の席上であった。ホテルの私の部屋が、彼とマックス・ビルの部屋にはさまれていたので、日にいく度も顔をあわせた。
それまで、彼の作風からみて、もっと若い世代かと想像していたが、ダニエラという娘さんを秘書がわりにつれて来ていて、彼女が英語で通訳してくれたので、生年がはっきりした。私よりひとつ上なのである。マックス・ビルも同じ年の生まれなので、この部屋わりはよく出来ていると笑いあった。
彼はイタリア語とフランス語しか話さないし、私はおもに英語とドイツ語、フランス語は片言なので、会話はあまりはずまなかったが、いつも愛想のいい笑顔をたやさない人物であった。
昨年の5月、ミラノに一ヵ月ばかり滞在した時も、彼のスタジオを訪れた。ビアンカ・ディ・サヴォイア通りに面したスタジオは、古風な建物の一階をしめていて、住居といっしょになっているのも、親しみが持てた。この辺にも、世代の好みがあらわれているのかも知れない。この時、本誌に作品をおくってもらう約束をし、ページ数なども話しあった。しかし、6月に帰国しても、まだ作品は届いていないので、7月に開かれた国際会議に出席の途次、ふたたび彼のスタジオに立ちよって催促した結果、やっと届いたのが、ここに収録した作品である。
フランコ・グリニャーニは、イタリアのパヴィアで、1908年に生まれ、独学でグラフィック・デザイナーとなり、早くからアグファ、モンテカティニ、ネッキなど、一流会社のデザインを手がけたが、戦後はさらにドンペ製薬のハウスオーガンBellazza d' Italia のアート・ディレクター(1948年以降)、あるいは、Publicita in Italia のアート・ディレクター（1956年以降）として、幅広い活動を展開した。
また、1957年には、ミラノ見本市のモンテカティニ・ホールや、第11回トリエンナーレ・ディ・ミラーノのグラフィック・デザインの部の展示をも手がけた。
しかし、彼のデザイン活動は、こういう遠心力の方向に拡大したばかりではなく、ミラノの大印刷会社アルフィエリ・エ・ラクロワと提携して、1952年以来、一連のタイポグラフィックな実験を試み、みずから〈新しいグラフィック言語〉と名づけるような、求心的な努力も怠っていない。さらに、近年は写真による抽象的デザインの実験に力を入れミラノ、フィレンツェ、ヴェネツィア、シカゴなどの各地で、次々と個展をひらいてきた。現に、今筆をとっている机上にも、目下ドイツのカッセルで開かれている個展の案内状がのっているほどで、その精力的な活動には、脱帽の他はない。そのうち、日本でも銀座松屋のデザイン・ギャラリーで、彼の写真実験の展覧会を開こうと、亀倉雄策などと相談しているところなのである。
彼はAGI のメンバーとして、各種の国際展に参加したり、国際会議に出席したりして、広く知られているが、そういう際、彼がいつも主張するのは、〈実験的なグラフィックスに基礎をおく、完全に新しい視覚言語を、印刷ビジネスのなかに導入し、普及する〉のが念願である、という点に要約されるようである。老いてますます盛んという形容詞は、グリニャーニのために発明されたのかも知れない。


Quando la grafica diventa musica,
quando la tipografia diventa figurale,
quando i problemi di stampa diventano complessi,
ricordiamo le tecniche di Alfieri & Lacroix,
tipolitozincografia in Milano.

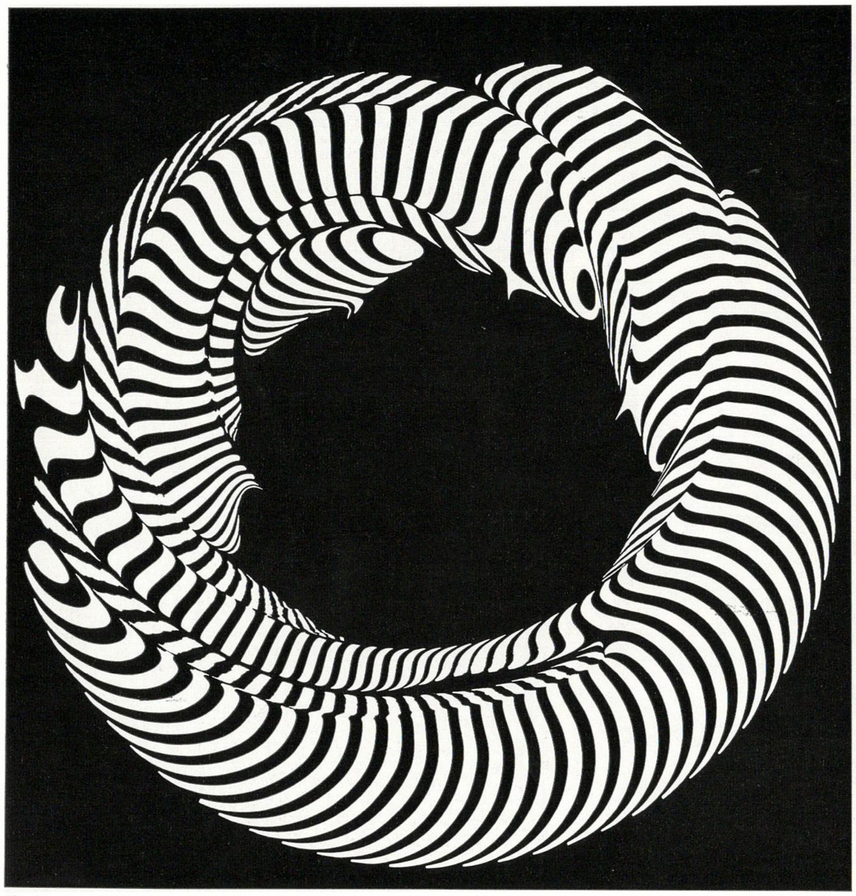
2


Calore, colore: espressione della carta. Tecnica, bravura: espressione della stampa, nei tipi di Alfieri & Lacroix,
tipolitozincografia in Milano.
franco grignani

3


Nuovi procedimenti tecnici e psicologici si stanno inserendo nel nuovo linguaggio grafico perché l'occhio, già eccitato da forme e da immagini del mondo che lo circonda, sappia catturare un segno.
La componente dinamica e tensiva con il suo assorbimento visuale, carica il segno di un moto apparente. Questo problema di creatività grafica ha bisogno di una grande qualità riproduttiva: Alfieri & Lacroix!

4


5


6

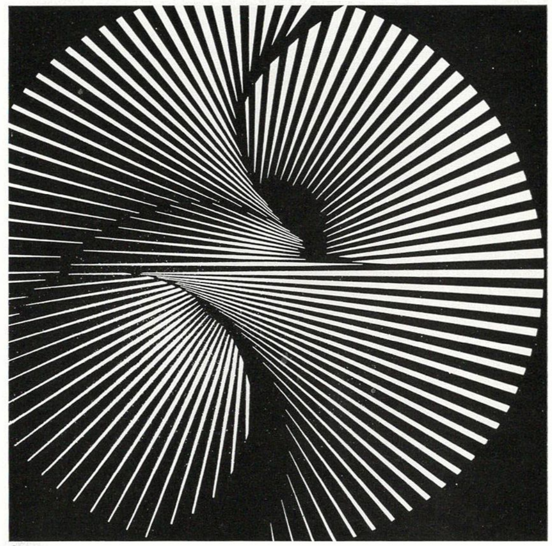

7

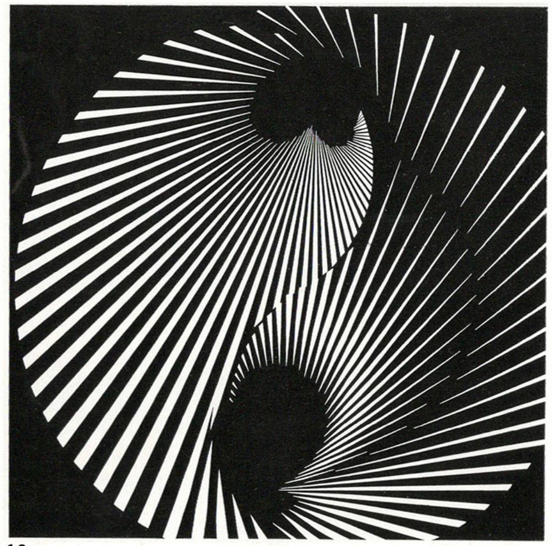
2　イラストレーション　雑誌広告　印刷会社
3・4　雑誌広告　印刷会社
5－6　パターン

2　illustration, magazine advertisement, printing company
3・4　magazine advertisements, printing company
5－7　patterns



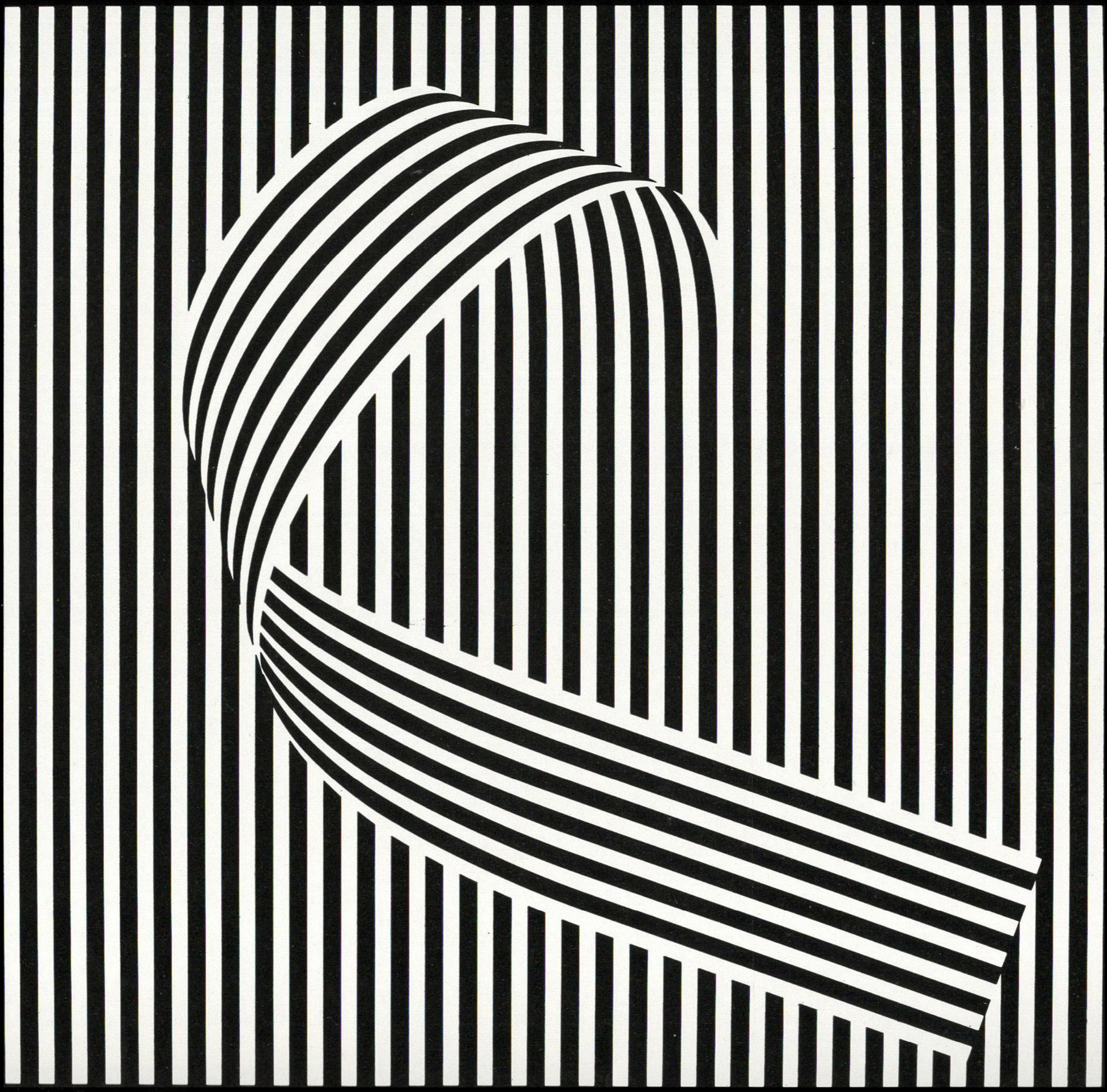
8


9

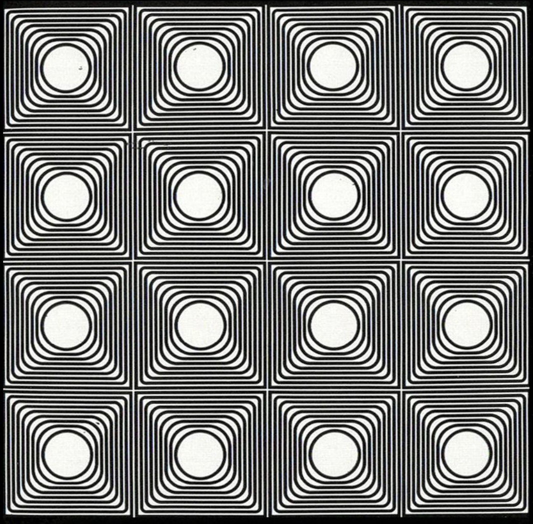

10

8　ポスター　印刷会社
9・10　作品　油絵　96×96cm
11　ポスターのためのイラストレーション
12−14　作品　シルクスクリーン

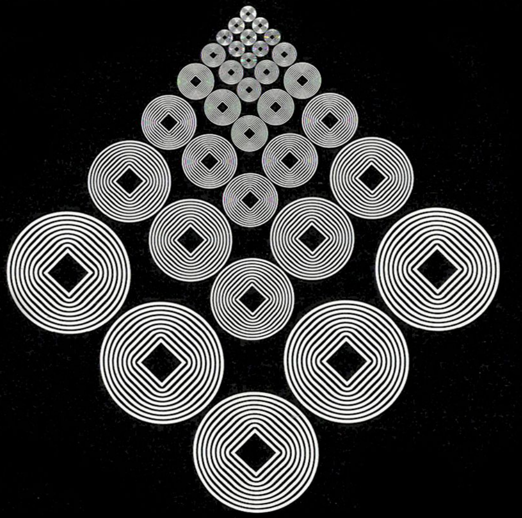
8　poster, printing company
9　oil painting, "Torsione Radiale," 1965
10　oil painting, "Strutturazione Centrifuga Centripeta," 1965
11　illustration, poster, printing company
12−14　works by silk screen, 1965



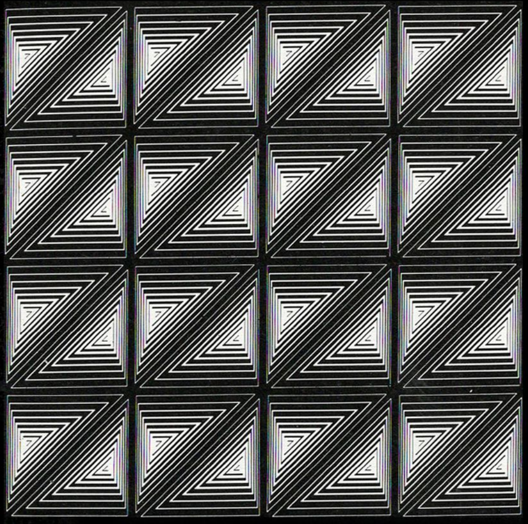
11



12



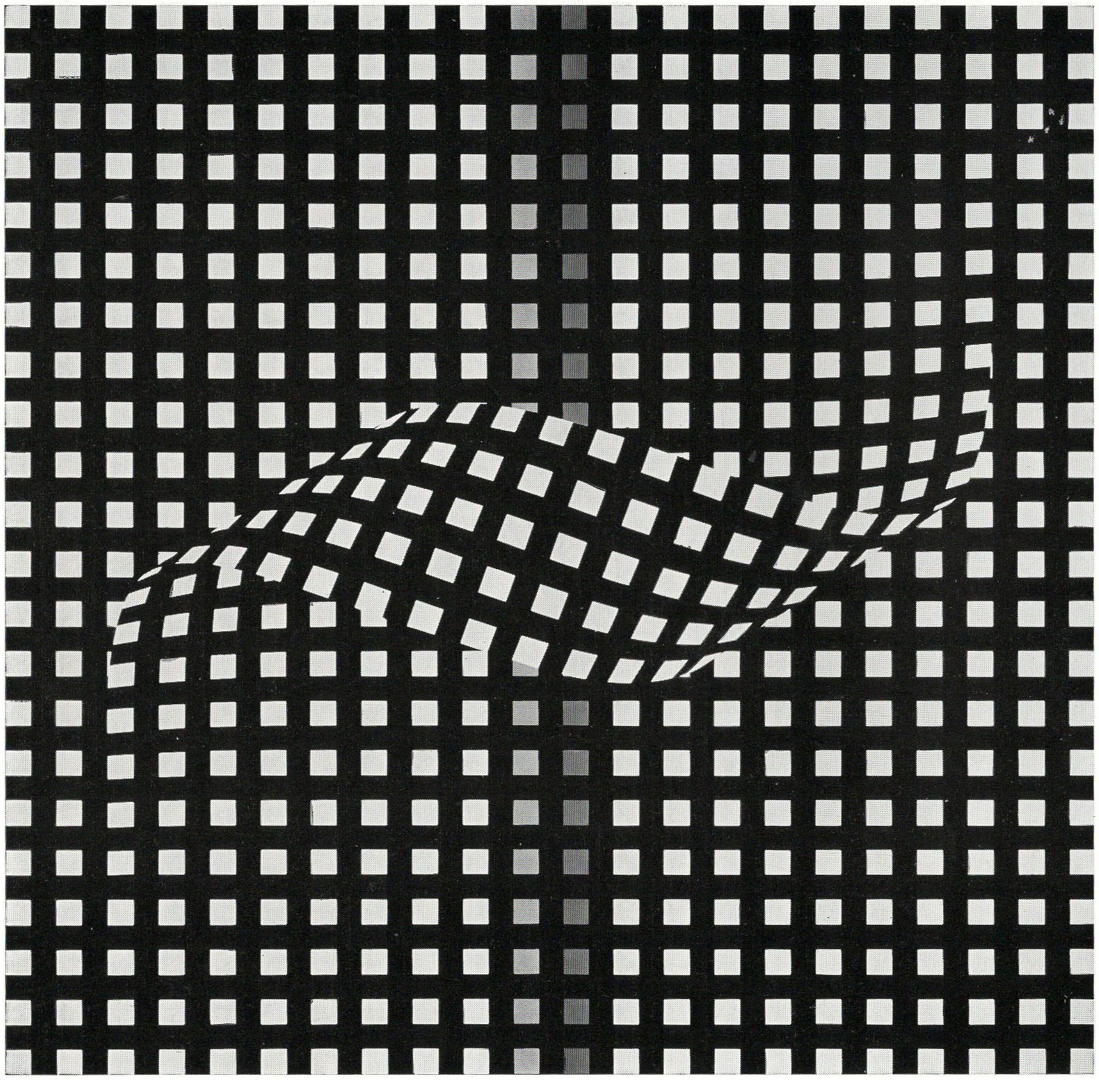
13

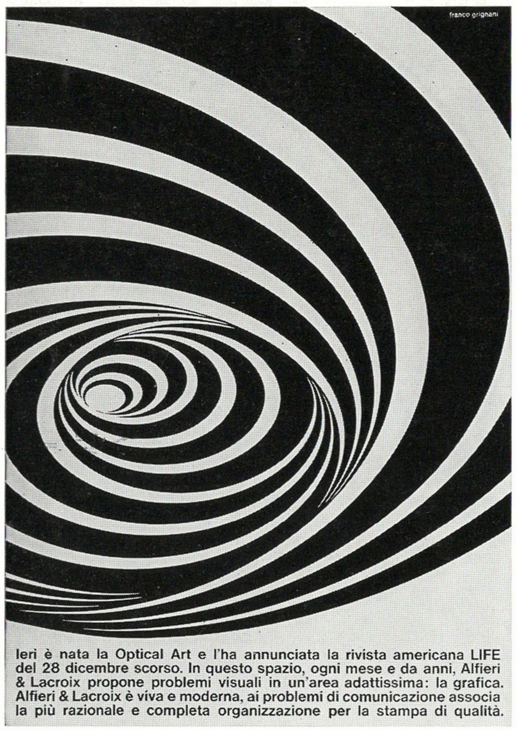


14

15　作品　水彩画　70×70cm
16－18　雑誌広告　印刷会社
19　雑誌広告のためのイラストレーション　印刷会社
20　小型印刷物
21　雑誌表紙

15　water color painting, 1966
16－18　magazine advertisements, printing company
19　illustration, magazine advertisement, printing company
20　leaflet
21　magazine cover

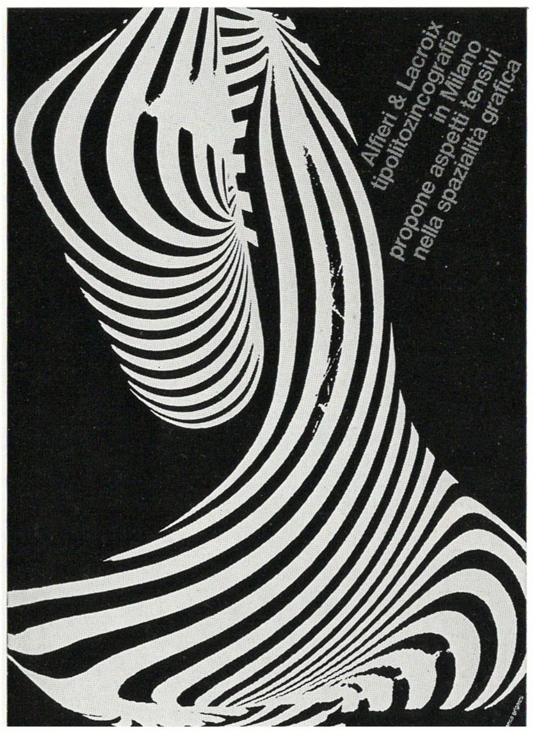

15



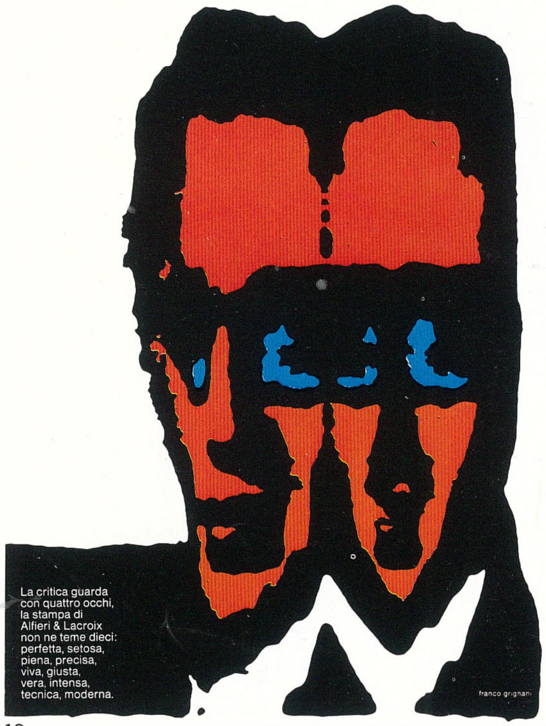
16



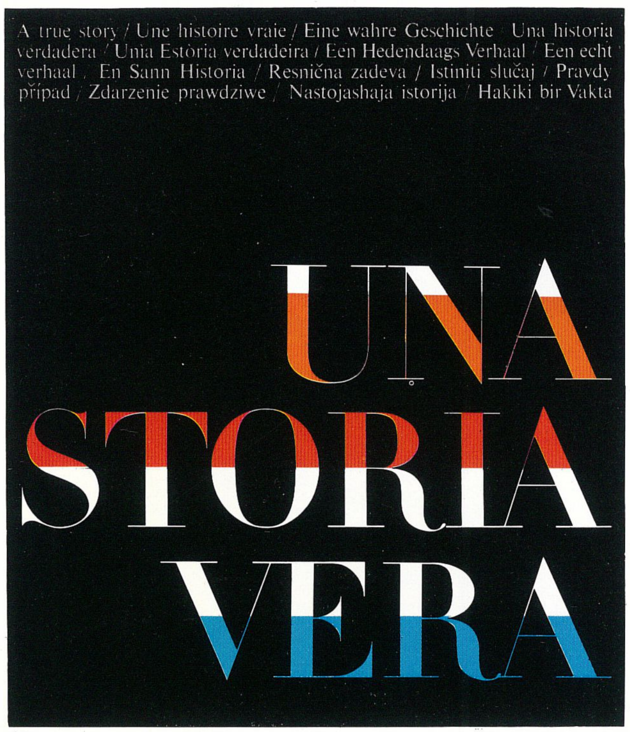
17



18


La critica guarda
con quattro occhi,
la stampa di
Alfieri & Lacroix
non ne teme dieci:
perfetta, setosa,
piena, precisa,
viva, giusta,
vera, intensa,
tecnica, moderna.
franco grignani

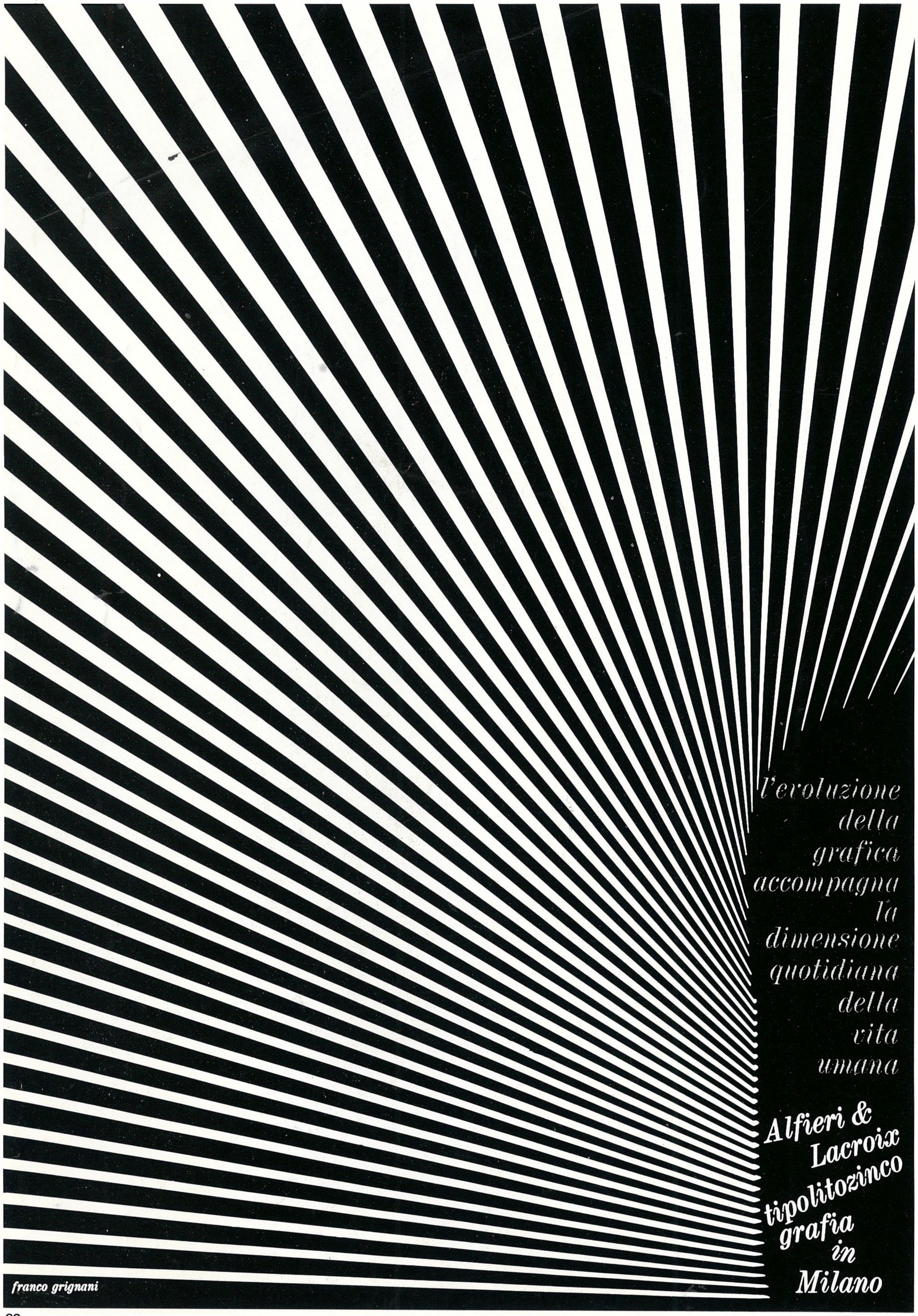
19


A true story / Une histoire vraie / Eine wahre Geschichte / Una historia verdadera / Unia Estòria verdadeira / Een Hedendaags Verhaal / Een echt verhaal / En Sann Historia / Resnična zadeva / Istiniti slučaj / Pravdy případ / Zdarzenie prawdziwe / Nastojashaja istorija / Hakiki bir Vakta
UNA
STORIA
VERA

20


pubblicità in Italia
1966
1967

21



22

22　ポスター　印刷会社
22　poster, printing company